











〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション		
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ
H28/11～現在	M900S系 M910S系	9インチ窓口付車 (オーディオレス) 注1	8V型	8型	×	KLS-Y812D [Ⓚ]	 注14,15	20,000円	注4,5,6 14,15 17	—	—	 注4,5,10,17	
			Wモデル	W2D	×	KK-Y202DK [Ⓚ]	 注15,18	15,000円	注4,5,6 15,17 18	—	⊙		
			標準モデル	2D	×	KK-Y45D II [Ⓚ]	 注8	3,000円	注3,4,5,6 8,9,10 11,17	⊙	⊙		
			標準モデル	2D	×	KK-Y40D II [Ⓚ]	 注12	2,500円	注3,4,5,6 9,10 11,17	⊙	⊙		
		D.OPのワイド2D ナビ/オーディオ 付車 注13	8V型	8型	×	KLS-Y812D [Ⓚ]	 注14,15	20,000円	注4,5,13 14,15 17	—	—		
			Wモデル	W2D	×	RD-Y101DK	 注2	5,000円	注2,4,5 13,17	—	⊙		
			Wモデル	W2D	○				注5,7,13 17	—	⊙		
		インテグレート CD・AM/FM ラジオ付車	標準モデル	2D	×	KK-Y45D II [Ⓚ]	 注8	3,000円	注4,5,8 9,10,11 13,17	⊙	⊙	 注4,5,10,17	
			標準モデル	2D	×	KK-Y40D II [Ⓚ]	 注12	2,500円	注4,5,9 10,11 13,17	⊙	⊙		
									未調査 (注16)				

- (注1) 全車標準はオーディオレス(9インチ窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キットRD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードは使用できません。また、メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック、およびオーディオレス車のパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバックの純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注3) オーディオレス車の場合、ワイド2D窓口仕様にするためのスペーサーと純正ブラケットがセットになっている、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」の購入が必要です。
- (注4) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車を除く)の場合、およびディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CW902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CW901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CW900等)に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、RD-D101BCを使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC[Ⓚ]の購入は不要となりますが、KK-Y201ST[Ⓚ]との同時使用はできません。また、一部の取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。
- (注5) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-D301BA[Ⓚ](希望小売価格7,000円、税別)を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、KK-D301BA[Ⓚ]を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC[Ⓚ]の購入は不要となりますが、KK-Y201ST[Ⓚ]との同時使用はできません。また、一部の取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル(注7参照)に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。
- (注6) メーカーオプションのパノラマモニター付車、またはパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、パノラマモニターの映像をナビゲーション(および一部のオーディオ)本体のモニターに表示させることはできません(車両のTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイに表示されます)。
- (注7) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。また、メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック、およびオーディオレス車のパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバックの純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、商品に付属のトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注8) KK-Y45D II[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)および、車速信号他を取出すための5Pコネクターが付属されています。
- (注9) 取付キットに同梱のパネル(L、R)をステレオ本体に取付ける際は、上段側の取付穴が純正ブラケットに当たるため、上段側はクラック部より切り取り、下段側の1点止めで取付けます。
- (注10) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車、およびオーディオレス車のパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)にはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST[Ⓚ](希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC[Ⓚ](希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルと配線キットKY-10P[Ⓚ](希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注12) KK-Y40D II[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)が付属されています。
- (注13) パノラマモニター付車(パノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバック付車を含む)での純正ナビ交換は除きます。パノラマモニター付車では、純正ナビを交換すると純正ナビに表示されていたパノラマモニターの映像が表示されなくなり、道路運送車両の保安基準に適合しないおそれがあるため、純正ナビ付車での交換取付は推奨できません(純正ナビ非装着時にはTFTカラーマルチインフォメーションディスプレイにパノラマモニターの映像を表示させることが必要となります。詳細は車両購入店にお問い合わせください)。
- (注14) KLS-Y812D[Ⓚ]は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ブラック/メタリック調)の他、ブラケット、サブブラケット、配線コネクター(ダイレクト接続タイプ)、ステアリングリモコンケーブル、ネジ類が同梱されています。
- (注15) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック、およびオーディオレス車のパノラマモニター&純正ナビ装着用アップグレードバックの純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクター仕様の場合に、取付キットに同梱のステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。

※(注16) 以降の注記文章は次ページにあります。

- (注16) メーカーオプションのインテグレートCD・AM/FMラジオ (9インチ仕様) 付車は未調査で、取付可否は不明です。
- (注17) ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車 (H28/12以降車に設定) では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BC[®] (希望小売価格3,000円、税別) 使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります (この場合、注5のKK-D301BA[®]の購入は不要となります)。なお、KK-D302BC[®]を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC^⑩の購入は不要となりますが、KK-Y201ST[®]との同時使用はできません。また、一部の取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル (注7参照) に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。
- (注18) KK-Y202DK[®]はワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) を取付けるための取付キットです。専用パネル (ピアノブラック) の他、ブラケット、サブブラケット、配線コネクタ (ダイレクト接続タイプ)、ステアリングリモコンケーブル、ネジ類が同梱されています (電源ケーブル等を付属しているモデルの場合、一部の配線類が重複します)。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
⑩	トヨタ車用配線キット KY-10P [®] が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。⑩はトヨタ10P車用でKY-10P [®] (1,500円、税別) の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に同梱のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに付属のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) … 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、 鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。